

皮膚病態学分野

A 欧文

A-a

- 1 Nakase I, Osaki K, Tanaka G, Utani A, Futaki S: Molecular interplays involved in the cellular uptake of octaarginine on cell surfaces and the importance of syndecan-4 cytoplasmic V domain for the activation of protein kinase C α . *Biochem Biophys Res Commun* 446(4): 857-62, 2014(IF 2.281)
- 2 Kakeya H, Izumikawa K, Yamada K, Narita Y, Nishino T, Obata Y, Takazono T, Kurihara S, Kosai K, Morinaga Y, Nakamura S, Imamura Y, Miyazaki T, Tsukamoto M, Yanagihara K, Takenaka M, Tashiro T, Kohno S: Concurrent subcutaneous candidal abscesses and pulmonary cryptococcosis in a patient with diabetes mellitus and a history of corticosteroid therapy. *Intern Med* 53(12): 1385-90, 2014(IF 0.967)
- 3 Kuwatsuka Y, Shimizu K, Akiyama Y, Koike Y, Ogawa F, Furue M, Utani A: Yusho patients show increased serum IL-17, IL-23, IL-1 β , and TNF α levels more than 40 years after accidental polychlorinated biphenyl poisoning. *J Immunotoxicol* 11(3): 246-9, 2014(IF 1.907)
- 4 Takenaka M, Yoshizaki A, Utani A, Nishimoto K: A survey of 165 sporotrichosis cases examined in Nagasaki prefecture from 1951 to 2012. *Mycoses* 57(5): 294-8, 2014(IF 1.805)

A-b

- 1 Mine Y, Iwanaga A, Ikehara S, Koike Y, Takamura N, Utani A: Pseudoxanthoma elasticum-like skin lesions with congenital erythropoietic porphyria. *Eur J Dermatol* 24(3): 401-2, 2014(IF 1.953)
- 2 Koike Y, Akiyama Y, Utani A: Cold agglutinin disease-associated digital gangrene treated with plasmapheresis. *Indian J Dermatol Venereol Leprol* 80(6): 575-576, 2014(IF 1.325)
- 3 Mizokami F, Furuta K, Matsumoto H, Utani A, Isogai Z: Letter: Sacral pressure ulcer successfully treated with traction, resulting in a reduction of wound deformity. *Int Wound J* 11(1): 106-107, 2014(IF 2.023)
- 4 Tomita H, Koike Y, Asai M, Ogawa F, Abe K, Tanioka M, Utani A: Angiosarcoma of the scalp successfully treated with pazopanib. *J Am Acad Dermatol* 70(1): e19-21, 2014(IF 5.004)
- 5 Tanioka M, Utani A, Tamura H, Yoshimura N, Kashiwagi N, Kondo E, Konishi I, Miyachi Y: Calcification of the placenta in a woman with pseudoxanthoma elasticum with a mutation of the ABCC6 gene. *J Dermatol* 41(2): 189-91, 2014(IF 2.354)
- 6 Ichinomiya A, Nishimura K, Takenaka M, Utani A, Nishimoto K: Mycetoma caused by *Nocardia transvalensis* with repeated local recurrences for 25 years without dissemination to viscera. *J Dermatol* 41(6): 556-7, 2014(IF 2.354)

B 邦文

B-a

- 1 浅井 幸, 富田 元, 林 徳眞吉, 宇谷厚志: 稗粒腫様特発性皮膚石灰沈着症を合併した Down 症候群の 1 例. *西日本皮膚科* 76(2): 88-91, 2014
- 2 富村沙織, 竹中 基, 西本勝太郎, 宇谷厚志: ヘアブラシ法によるスクリーニングを実施した幼児頭部 *Microsporum canis* 感染症. *日本小児皮膚科学会雑誌* 33(3): 281-285, 2014
- 3 三長孝輔, 山下幸孝, 宇谷厚志, 谷口洋平, 幡丸景一, 中谷泰樹, 赤松拓司, 瀬田剛史, 浦井俊二, 上野山義人: 胃粘膜生検後に出血性ショックを来した弾性線維性仮性黄色腫の 1 例. *日本消化器内視鏡学会雑誌* 56(5): 1756-1762, 2014◇
- 4 廣瀬寮二, 武石恵美子, 神尾芳幸, 富村沙織, 三根義和: 日光角化症の臨床診断の不確かさと危険性. *Skin Cancer* 29(1): 33-37, 2014.
- 5 富田 元: 創傷治癒における細胞外マトリックスの一つであるパーシカンの関与、RNAi による検討. *コスメトロジー研究報告* 22(130-133), 2014
- 6 神尾芳幸, 原 肇秀, 宇谷厚志: 【結節性紅斑とその周辺】 <臨床例>結節性紅斑様皮疹を呈したサルコイドーシス. *皮膚病診療* 36(1): 23-26, 2014

7 遠藤雄一郎, 白瀬智之, 戸田憲一, 宇谷厚志, 吉川義顕: 【小児の皮膚病・腫瘍・母斑】頭部に生じた孤立性コラゲノーマ. 皮膚病診療 36(11): 1053-1056, 2014

B-b

1 竹中 基: スポロトリコーシス. 小児内科 46(12): 1838-1843, 2014

2 宇谷厚志: 【新・皮膚科セミナリウム】真皮細胞外マトリックス病変から全身疾患を診断. 日本皮膚科学会雑誌 124(5): 909-915, 2014

3 宇谷厚志: 弾性線維性仮性黄色腫の現況と展望. 日本臨床 72(11): 2073-2077, 2014 ◇

4 竹中 基: 【臨床所見による鑑別診断のポイント】白癬をどのように診るか. Clinical Derma 16(2): 7-8, 2014

5 峯 嘉子: 【内科医のための皮疹の診かたのロジック】内科医が診る皮膚疾患 診断・治療とコンサルテーション 伝染性膿痂疹(とびひ). Medicina 51(5): 911-913, 2014

B-c

1 宇谷厚志: 浮腫性硬化症診断の決め手ー診断に苦渋したときの解決法は? (宮地良樹(編): 苦手な外来皮膚疾患 100 の解決法, メディカルレビュー社, 東京, pp132-133 所収) 2014

B-d

1 宇谷厚志, 鋏塚 大: 油症認定患者における IL-26 の検討. 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究, 平成 25 年度厚生労働科学研究費補助金(食品の安全確保推進研究事業) 総括・分担研究報告書, pp. 87-91, 2014

2 宇谷厚志, 峯 嘉子: 油症認定患者における IL-33 の検討. 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究, 平成 25 年度厚生労働科学研究費補助金(食品の安全確保推進研究事業) 総括・分担研究報告書, pp. 92-96, 2014

3 宇谷厚志, 谷岡未樹, 荻 朋男, 山本洋介, 田村 寛, 佐々木隆子: 皮膚の遺伝関連性希少難治性疾患群の網羅的研究 研究項目: 弾性線維性仮性黄色腫. 皮膚の遺伝関連性希少難治性疾患群の網羅的研究, 平成 24 年度~25 年度厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業)) 総合研究報告書, pp. 118-124, 2014

4 宇谷厚志, 谷岡未樹, 荻 朋男, 山本洋介, 田村 寛, 佐々木隆子: 皮膚の遺伝関連性希少難治性疾患群の網羅的研究 研究項目: 弾性線維性仮性黄色腫. 皮膚の遺伝関連性希少難治性疾患群の網羅的研究 平成 25 年度厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業)) 総括研究報告書, pp. 72-79, 2014

B-e

1 本多 舞, 竹中 基, 吉見公佑, 富村沙織, 宇谷厚志: 繰り返す外陰部潰瘍を呈し, 診断に苦慮した固定薬疹の 1 例. Journal of Environmental Dermatology and Cutaneous Allergology 8(5): 507, 2014.

2 竹中 基, 富村沙織, 宇谷厚志: 遺伝性血管性浮腫の親子例. アレルギー 63(3-4): 624, 2014.

3 山口さやか, 金澤伸雄, 曾我部陽子, 安田正人, 伊崎誠一, 宇谷厚志, 高橋健造, 上里 博: 栄養障害性皮膚炎で共通した表皮ランゲルハンス細胞の消失 ペラグラでの解析. 西日本皮膚科 76(2): 170, 2014.

4 岩永 聡, 与崎マリ子, 八木洋輔, 前村浩二, 築城英子, 北岡 隆, 谷岡未樹, 田村 寛, 山本洋介, 服部友保, 磯貝善蔵, 宇谷厚志, 荻 朋男, 吉浦孝一郎: 皮膚疾患の病態解明と治療の最前線 アレルギー性疾患他 日本人弾性線維性仮性黄色腫症患者における ABCC6 遺伝子変異. 西日本皮膚科 76(3): 266, 2014.

5 村山直也, 富田 元, 八木洋輔, 鋏塚 大, 林 徳真吉, 宇谷厚志: Palisaded neutrophilic and granulomatous dermatitis と診断した 1 例. 西日本皮膚科 76(3): 277, 2014.

6 竹中 基, 宇谷厚志, 西本勝太郎: 長崎県下における Trichophyton tonsurans 感染症 2003 年から 2012 年のまとめ. 西日本皮膚科 76(3): 288, 2014.

7 富田 元, 鋏塚 大, 小池雄太, 浅井 幸, 小川文秀, 西村直樹, 谷岡未樹, 宇谷厚志: 分子標的薬が奏効した血管肉腫の 2 例. 西日本皮膚科 76(3): 291, 2014.

- 8 富村沙織, 竹中 基, 市川辰樹, 宇谷厚志: テラプレビルによる重症薬疹の1例と当院におけるテラプレビルによる皮膚障害のまとめ. 西日本皮膚科 76(4): 403, 2014.
- 9 鉏塚さやか, 鉏塚 大, 富村沙織, 竹中 基, 中山大介, 宇谷厚志: 筋弛緩薬ロクロニウムによるアナフィラキシーショックの1例. 西日本皮膚科 76(4): 403, 2014.
- 10 吉見公佑, 横山洋子, 神戸太郎, 原 肇秀: 黄色腫を契機にシトステロール血症の診断に至った幼児例. 西日本皮膚科 76(4): 403-404, 2014.
- 11 神尾芳幸, 富村沙織, 廣瀬寮二: 頭部血管肉腫の骨膜切除についての検討. 西日本皮膚科 76(4): 405, 2014.
- 12 東 美智子, 小川文秀, 一ノ宮 愛, 林 徳眞吉, 一ノ瀬弥久, 宇谷厚志: IgG4 関連疾患の皮膚病変と診断した1例. 西日本皮膚科 76(4): 405, 2014.
- 13 浅井 幸, 清水和宏, 宇谷厚志: Parry-Romberg 症候群の1例. 西日本皮膚科 76(4): 405, 2014.
- 14 富田 元, 宇谷厚志: 当院における脱毛症患者の治療と予後に関する報告. 西日本皮膚科 76(4): 405, 2014.
- 15 竹中 基, 宇谷厚志, 西本勝太郎: 長崎県下における *Trichophyton tonsurans* 感染症 2003年から2012年のまとめ. 西日本皮膚科 76(4): 405, 2014.
- 16 村山直也, 小池雄太, 浅井 幸, 富田 元, 宇谷厚志: 第2期梅毒の1例. 西日本皮膚科 76(4): 405, 2014.
- 17 原 肇秀, 横山洋子, 吉見公佑, 秀 道広: コリン性蕁麻疹の1例. 西日本皮膚科 76(4): 405-406, 2014.
- 18 峯 嘉子, 富村沙織, 池原 進, 宇谷厚志: 二重膜濾過血漿交換療法(DFPP)が奏効した水疱性類天疱瘡の1例. 西日本皮膚科 76(4): 406, 2014.
- 19 本多 舞, 浅井 幸, 神尾芳幸, 小池雄太, 富田 元, 鉏塚 大, 小川文秀, 林 徳眞吉, 木下直江, 宇谷厚志: Spindle cell squamous cell carcinoma(SCSCC)の局所再発が疑われた1例. 西日本皮膚科 76(4): 407, 2014.
- 20 吉見公佑, 佐藤之恵, 富田 元, 宇谷厚志: シェーグレン症候群に合併した皮膚結節性アミロイドーシスの1例. 西日本皮膚科 76(5): 510, 2014.
- 21 東 美智子, 富村沙織, 加島志郎, 福岡順也, 宇谷厚志: 融合性細網状乳頭腫症の1例. 西日本皮膚科 76(5): 511, 2014.
- 22 村山直也, 小池雄太, 池原 進, 田崎典子, 宇谷厚志: ベバシズマブ投与により創傷治癒遅延を来した1例. 西日本皮膚科 76(5): 511, 2014.
- 23 本多 舞, 吉見公佑, 鉏塚 大, 富村沙織, 竹中 基, 堀 眞, 宇谷厚志: 当初蕁麻疹様血管炎を疑った Churg-Strauss 症候群の1例. 西日本皮膚科 76(5): 511, 2014.
- 24 一ノ宮 愛, 竹中 基, 宇谷厚志, 一ノ瀬弥久, 西本勝太郎: *Microsporium gypseum* による小児顔面白癬の1例. 西日本皮膚科 76(5): 511, 2014.
- 25 横山洋子, 神尾芳幸, 吉見公佑, 原 肇秀: エリスリトールによるアナフィラキシーの1例. 西日本皮膚科 76(5): 511, 2014.
- 26 岡田佳与, 遠藤雄一郎, 藤澤章弘, 谷岡未樹, 椛島健治, 宮地良樹, 宇谷厚志: ドセタキセルによる皮膚硬化の病態真皮コラーゲンとヒアルロン酸の検討. 日本皮膚科学会雑誌 124(4): 803, 2014.
- 27 鉏塚さやか, 一ノ瀬弥久, 岩永 聡, 笹岡和夫, 富村沙織, 宇谷厚志: Eruptive Collagenoma 近縁疾患の2例. 日本皮膚科学会雑誌 124(4): 811, 2014.
- 28 小池真美, 大谷翼伶, 嶋岡弥生, 濱崎洋一郎, 岩永 聡, 宇谷厚志, 高 望美, 阿久津行永, 籠持 淳: ABCC6 遺伝子変異を認めた弾性線維性仮性黄色腫(PXE)の姉妹例. 日本皮膚科学会雑誌 124(4): 813, 2014.
- 29 小池雄太, 村山直也, 富田 元, 宇谷厚志: JAK 阻害剤投与中に発生したメルケル細胞癌の1例. 日本皮膚科学会雑誌 124(4): 820, 2014.

30 湯浅千春, 原口康平, 原田定智, 里 龍晴, 白川利彦, 中富明子, 森内浩幸, 八木洋輔, 宇谷厚志, 柳原克紀: TSST-1 産生黄色ブドウ球菌感染に伴ったシェーンライン・ヘノッホ紫斑病の1例. 日本小児科学会雑誌 118(9): 1380, 2014.

31 白川利彦, 原口康平, 湯浅千春, 原田定智, 里 龍晴, 森内浩幸, 中富明子, 八木洋輔, 宇谷厚志, 柳原克紀: Leukocytoclastic vasculitis を呈した TSST-1 産生黄色ブドウ球菌菌血症の一例. 小児感染免疫 26(1): 170-171, 2014.

32 吉見公佑, 村山直也, 本多 舞, 富田 元, 鋤塚 大, 宇谷厚志: 皮膚原発粘液癌の1例. 日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会プログラム・抄録集 30回: 140, 2014.

33 竹中 基: 皮膚糸状菌の最近の動向～真菌培養の重要性～. マルホ皮膚科セミナー放送内容集, 227: 45-49, 2014

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	4	0	0	50

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
宇谷厚志・教授	油症対策委員会委員	長崎県
宇谷厚志・教授	油症研究班班長	長崎県
宇谷厚志・教授	カネミ油症患者診定専門委員	福岡県
宇谷厚志・教授	特定疾患対策協議会委員、指定難病審査会委員	長崎県
宇谷厚志・教授	理事	日本結合組織学会
宇谷厚志・教授	評議員	日本研究皮膚科学会
宇谷厚志・教授	評議員	日本皮膚悪性腫瘍学会
宇谷厚志・教授	評議員	日本乾癬学会
宇谷厚志・教授	世話人	日本褥瘡学会九州地方会
鋤塚 大・助教	油症対策委員会委員	長崎県

競争的研究資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
宇谷厚志・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業) 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究
宇谷厚志・教授	厚生労働省	分担	食品の安全確保推進研究事業 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究
宇谷厚志・教授	農林水産省	分担	農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業(実用技術開発ステージ) ツバキ油等の安定供給と新需要開拓のための品質特性強化技術の開発
宇谷厚志・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 細胞外マトリックスに着目した創傷治癒研究
富村沙織・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 色素性乾皮症の迅速診断法の確立
鋤塚 大・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) ケロイド発生病態におけるエピジェネティクス制御の検討
峯 嘉子・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 皮膚アミロイド線維形成機序の解明

富田 元・助教	日本学術振興会	代表	若手研究（B） 細胞外マトリックス分子パーシカンと細胞遊走
宇谷厚志・教授	宇部興産（株）		合成部材を用いる細胞培養とその応用

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
宇谷厚志・教授	非常勤講師（運動器・皮膚）	大分大学医学部
宇谷厚志・教授	非常勤講師（研究推進実践論）	大分大学大学院

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
宇谷厚志・教授	糖尿病性足潰瘍、褥瘡 テーマ 長崎 来月 15日「ひふの日」講演 会	長崎新聞	2014/10/20	「ひふの日」講演会で講演する糖尿病性足潰瘍と褥瘡について、家庭でも役立つ知識を紹介し、家族の観察による予防の啓蒙を行った

○特筆すべき事項

I. カネミ油症の診断、治療の改善を目的とした厚生労働省の食品の安全確保推進研究事業に参加し、下記の協力を行ってきた。

①油症検診：昭和43年以来、毎年1回長崎県下各地での検診を行っている。

②研究事業：油症患者の毛髪、皮下脂肪織、皮脂中の有機塩素化合物の定量、ポルフィリン代謝異常に対する影響などを検討し、油症にみられる全身的悪影響を検討、発表している。

II. ひふの日に公開講座を開いて啓発活動を行っている。

III. 竹中 基 第58回日本医真菌学会総会・学術大会優秀ポスター賞 受賞